

回	月日	時間	内容
6	9月27日	13:30~15:30	○健康のチェック ○レクリエーション大会 (ふれあい会館)
5	8月27日	13:30~15:30	○健康のチェック ○リハビリ指導 ○手工芸
4	7月16日	13:30~15:30	○健康のチェック ○リハビリ指導 ○医師の指導 ○手工芸
3	6月25日	13:30~15:30	○健康のチェック ○リハビリ指導 ○笹垣子作り
2	5月30日	10:00~14:00	○健康のチェック ○天寿園見学 ○亀田町との交流
1	4月30日	13:30~15:30	○健康のチェック ○開所式 ○散歩 ○医師の指導

【日時及び内容】

町では、昭和六十年より、脳卒中の後遺症で身体が不自由な方を対象に、日常生活の拡大をめざして「脳卒中後遺症者のつどい」を開催してきました。今年度から、左記により、回数と内容をさらに充実させ、老人保健法に基づく機能訓練事業(リハビリ教室)が開始されます。脳卒中になると「身体だけでなく、心までマヒが残る」と言われるように、家に閉じ込めがちなため、寝たきりになりやすいと言われています。

対象 脳卒中等により身体の不自由な方で、通所可能な方  
会場 保健センター、集団検診室(マイクロスパス等の送迎有り)

## 機能訓練事業 「リハビリ教室」が始まります

### 平成3年度危険物取扱者試験受験案内

- 試験日 5月28日(火)
- 試験の種類 乙種第4類・丙種
- 試験場所 新潟市・長岡市・上越市  
新発田市
- 願書受付期間 4月22日(月)～30日(火)
- 問い合わせ先 白根地区消防本部警防課 危険物係  
☎(025)372-3111

## 求人情報

小須戸町関係の求人情報を紹介します。お問い合わせは、新津公共職業安定所紹介係(22-2233)へどうぞ

No.	事業内容	所在地	求人職種	求人数	性別	年齢	賃金(円)	勤務時間
1	木製加工業	新保	木工員	1	男女	不問	112.5~180	8:00~17:00
2	しょうゆ漬物製造業	小須戸	しょうゆ製造工	2	男	20~45	130~200	8:00~17:00
3	製材業	鎌倉	雑役	2	//	20~65	120~200	8:00~17:00
4	精密機械製造業	矢代田	時計コイル部品製造	2	//	18~30	120~192	8:10~17:00
5	ニット製品製造業	小須戸	編立及柄出し	3	//	18~45	125~225	8:00~17:00
6	自動車修理販売業	新保	サービス	1	//	18~45	110~300	8:30~17:30
7	歯科医院	小須戸	診療助手	3	女	18~40	120~150	8:30~17:30
8	豆菓子製造業	小須戸	菓子製造工	3	//	18~55	110~180	8:00~17:00
9	ニット製品製造業	小須戸	事務員	2	//	18~40	110~140	8:15~17:15
10	ニット製品製造業	小須戸	縫製工	3	//	18~40	110~120	8:15~17:15
11	精密機械製造業	矢代田	時計コイル部品製造	5	//	20~45	108~120	8:10~17:00



※この最低賃金に算入しないもの  
精皆助手当  
通勤手当  
家族手当

## 新潟県

### 最低賃金の改正

○電気機械器具製造業  
一日 四、五五円

○自動車小売業  
一日 四、五〇七円

○各種商品小売業  
一日 四、二八五円

一日 五、三六円

## よい子を守る 交通事故防止運動

4月6日(土)～4月12日(金)

### へスローガン

「手をあげて 渡るよい子の 黄色い帽子」

新入学(園)を心待ちにして、いたことも胸を弾ませて、学校・幼稚園・保育所・街へと出ていきます。  
この時期は、こどもの行動範囲が広くなり、こどもの交通事故が多発する時期でもあります。「正しい交通ルール」と「安全な行動」をこどもの時からしっかりと身につけさせ、単にこどもの命を守ることはかりでなく、やがて成長した時、交通ルールを守る規範的な交通社会人となるよう、こどもの特性に応じた具体的な指導をし、痛ましいこどもの交通事故を防止しましょう。



●幼稚園児がもっとも多く、小学校高学年になるにいたが、こどもの交通事故は、少なくはなっていない。  
●自宅近くでの事故が約半数以上を占めている。  
●原因別では、「とび出し」によるもの、次いで「自転車乗用中」「車の直前直後の横断」「路上遊戯」の順となっている。  
●お子さんと一緒に外出したときは、常に正しい手本を示し、横断歩道の渡り方や、信号の見方などを具体的に指導しましょう。  
●こどもにも速くから声をかけたり、手まねきをするなど、道路を渡りたい衝動を引き起こさせる言動は絶対によめましよう。

### 家庭では

◎こどもの交通事故の多くは、お母さんの努力で避けることができるという自覚を持つことが大切です。  
◎お子さんと一緒に外出したときは、常に正しい手本を示し、横断歩道の渡り方や、信号の見方などを具体的に指導しましょう。  
◎こどもにも速くから声をかけたり、手まねきをするなど、道路を渡りたい衝動を引き起こさせる言動は絶対によめましよう。

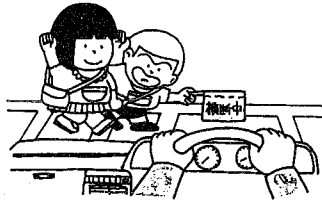
### 一般歩行者は

◎こどもは大人のまねをしたがるものです。大人が交通ルールを正しく守り、こどもの手本になることが大切です。  
◎危ない遊びをしているこども、道路横断ができなくて困っているこどもを見かけたなら声をかけるとか、手を引くなどをして交通事故から守りましょう。

◎裏通りや、公園の近くを通行するときは、こどものとび出しを予想してスピードを落とし、走りましょう。

◎こどもは車が大好きで、車の近くで遊びたがります。車を動かす時は、近くにこどもが居ないか良く確認してから発進させましょう。  
◎こどもが乗っている自転車のすぐ横を通るときは、予測しない行動にでることを考慮し、慎重に運転しましょう。

※例年四月に行われている「春の全国交通安全運動」は、五月十一日(土)～五月二十日(月)の間に本年も行われます。



## 地域交通安全活動 推進員新設

地域における交通安全の円滑に資するため、車両の適正な駐車や道路使用などについて住民の理解を深めるための活動等をする「地域交通安全活動推進委員」の委嘱式が2月20日に新津警察署で行われました。新津警察署管内では、10名の方が県公安委員会より委嘱され、当町でも次の

三名の方に委嘱状が手渡されました。  
今後、地域の交通安全リーダーとしての活躍が期待されます。

〈地域交通安全活動推進委員〉  
吉田 国春氏(雁巻1)  
風間九二男氏(新町3)  
保科 健次氏(矢代田8)

### 「春」の

### 行楽期における 交通事故防止

四月後半からのゴールデンウィーク期間に若者のドライブや家族ぐるみのレジャー活動が活発になることから、行楽に起因する重大事故が多発する傾向にあります。  
無謀運転を遏止し、正しい方法によるシートベルト・ヘルメットの着用を推進しましょう。